

「ロウソクの科学」が教えてくれること



著者：マイケル・ファラデー

編訳者：尾嶋好美

監修者：白川英樹

新書：192 ページ

出版社：SB クリエイティブ (2018/12/15)

言語：日本語

ISBN-10: 4797397489

ISBN-13: 978-4797397482

発売日：2018/12/15

梱包サイズ：17.2 x 11.2 x 1.8 cm

もし19世紀にノーベル賞があったら、この人は幾度も受賞したはず…。そう言われている化学・物理学者のファラデー。彼は、一般の人たちがワクワクするような実験を見せながら、「ロウソクはなぜ燃えるのか?」という謎、そこから空気や水、金属、生物といった、この世界を形作るものの仕組みを解き明かしていく講演を行いました。その歴史的な講演の記録をもとに、写真や図解、補足などを交えて紙上に再現した1冊。

優れたサイエンスコミュニケーターである著者・尾嶋好美氏がガイド役を見事に務め、おかげで、ファラデーの「講義」が、まるで「物語」を読むようにいきいきと、かつスムーズに理解が深まる。

講演(全6回)の構成は実に良く練られている。ロウソクの炎から話を始めて、燃焼には何が必要であり、燃焼の結果として何が生じるのか、それらの見えない物質を実験の中でどうやって突き止めるか、また、炭素の燃焼の特徴(炭素は固体なのに、燃焼すると気体になる)を説明し、そこから人間も含めた動物の呼吸の不思議や、植物も含めた炭素循環にまで話が進む。実験に関するカラー写真が多く盛り込まれていてとても分かりやすかった。それを子どもに分かるように説明し、科学的興味を深めてくれる。